



GODZILLA ハリウッド襲撃

白煙を吐きながらゴジラがハリウッドを占拠した。殿堂入り、ワールドプレミア、そしてパレード。ゴジラ旋風が吹き荒れた!

「GODZILLAは日本一有名な俳優です!」

ロサンゼルス・ハリウッドのジョニー・グラント名誉市長の紹介に沿道から大歓声が上がった。日本が生んだ人気怪獣が生誕50周年を記念してハリウッドでスターの殿堂入りを果たした。「ウオーク・オブ・フェイム」の名で知られる星形プレートにその名が刻まれ、11月29日に行われた記念式典には全米から熱狂的なゴジラ・ファンが集まった。ウオーク・オブ・フェイムとは1958年にハリウッドの商工会議所の発案で始まった有名な殿堂。日本のキャラクターとしてはゴジラが初の受賞だ。その日の夜にはシリーズ最終作の「ゴジラ ファイナルウォーズ」のワールドプレミアも行われ、主演のTOKIOの松岡昌宏や菊川怜、北村龍平監督などがかけつけた。劇場前に数かれた豪華なレッドカーペットにゴジラが登場し、白煙を吐きながら雄叫びを上げた。

前日に行われたハリウッド・クリスマスパレードをもゴジラは襲撃。150万人の観衆が集まる大通りを山車に乗って行進した。

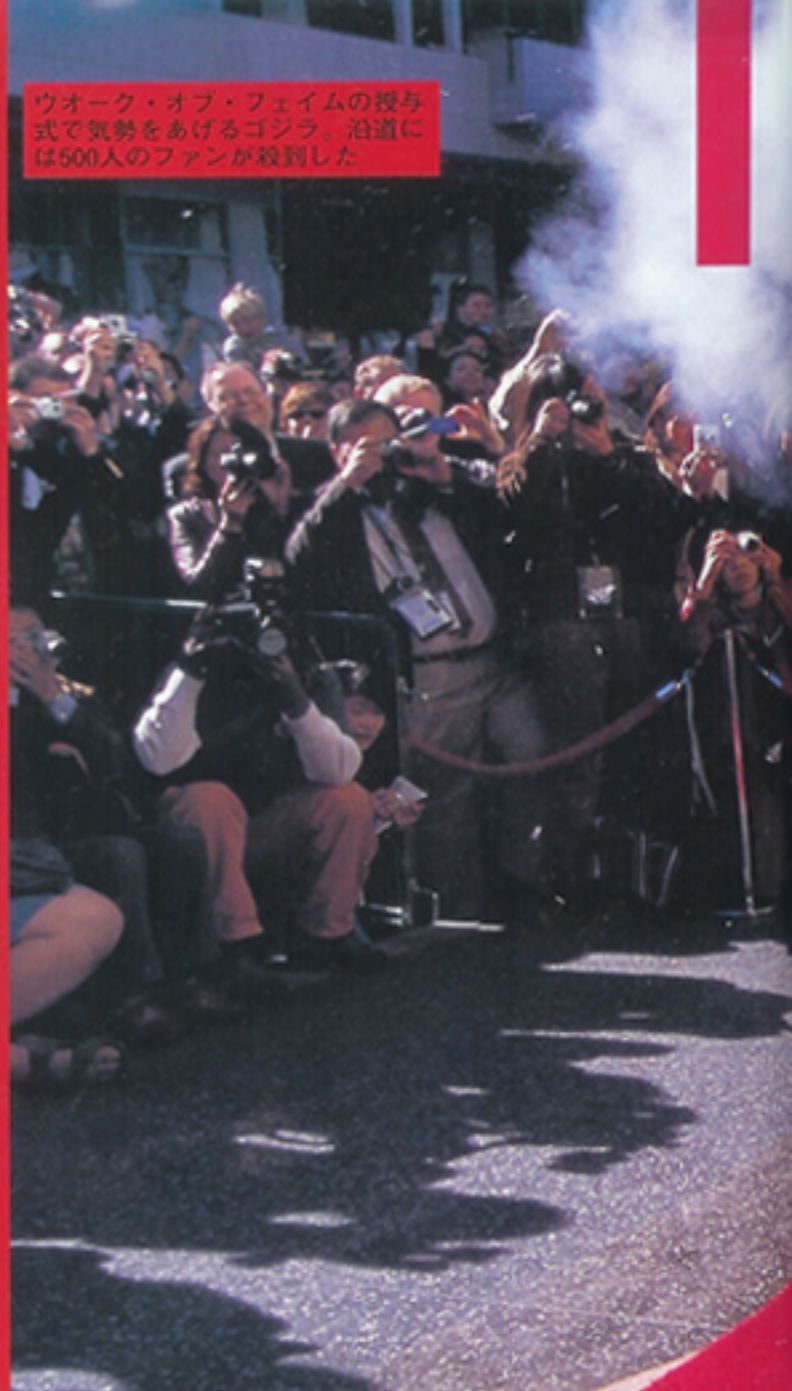
2日間に及んでハリウッドに吹き荒れたゴジラ旋風、日本で公開中の映画の追い風となるか。



ウォーク・オブ・フェイムの授与式で氣勢をあげるゴジラ。沿道には500人のファンが殺到した



●上 ハリウッド・クリスマスパレードでのゴジラの山車 ●ゴジラは大人から子供まで幅広いファンに愛されている。パレードに集まった子供たちもゴジラの登場に興奮気味



ワールドプレミアには出演者たちが勢ぞろいした。右から松岡昌宏、菊川怜、格闘家のドン・フライとその妻



ハリウッド・ブルバードの歩道に刻まれたプレート。2271番目のスターとして殿堂入りした